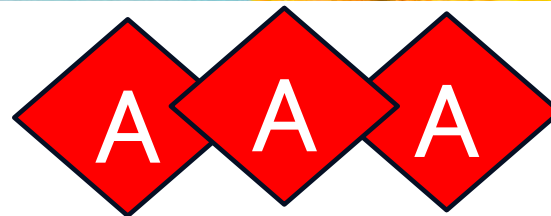


顔の大怪我 回復

74才母親のケース

13期 安藤真夕



7月29日

弟からの電話 何度も着信履歴が！！

嫌な予感 

顔を玄関の門で強打して顔が真っ黒

自力で救急へ車で向かったらしい

74才の母

美容・仕事生きがい

現役介護ヘルパーとして活躍中

今年1月に夫が亡くなり悲しみ孤独 喪失感

ぼーっとしていることも多い

新聞を取りにポストへ向かう途中、

ゴム草履がもつれてバウンドするように

顔からスチール製の門へダイブ

主訴

- 鼻の骨折
- 顔全体 目のまわりの腫れ
- あごを数針縫う
- 腫れで目が開かない 視野が塞がる
- 鼻血
- 首 腰の強打によるむち打ち
- 精神的に塞がり 生きる気力低下

救急外来から帰宅後



AAAを送る

目が開かず
世界が真暗に
心塞ぎこむ

2日目



目の腫れピーク
まだ目は開かない

夕方母の手元に
AAA



4日目



- 目が開くようになった
- 腰 首の痛み強い
- 3日目から
アザが濃くなる
- 顔全体の腫れがひいた

- ほうれい線にあざが入り
嫌だと言う
- 仕事に行きたいと発言
- 連絡がよく来る

9日目



- ・あざが薄くなってきた
- ・腫れがひいたので
骨折した鼻が大きく見える
- ・外出したくなる
- ・サングラスは不要に
- ・ジムへいこうかなと発言

11日目



ジムは控えフィットネス内の
高濃度酸素ルームへ外出



Hyper Ruta Rhus-t Led

むち打ち
肩、腰の痛み



ホメオパシーの素晴らしさを親子三代で実感